

一般質問通告一覧表

令和5年 第2回定例会

質問 順序	議員名	質問 項目	細目方 式選択
1	加藤 徹己	1 子どもの学校給食費の無償化を	
2	柏崎 秀行	1 物価・電気料高騰による町の独自支援策について	
3	阿保 静夫	1 ふるさと納税のつながりをさらに深め、広げるには	
4	水谷 令子	1 防風林の役割の再確認を	○
5	宮本 やよい	1 今後の特別養護老人ホームのあり方について	
6	梅村 智秀	1 新たな婚活支援で町の活性化を	
7		2 適切ですか？道路側溝と明渠 ^{めいきよ} 整備について	

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 2 番

議員名 加 藤 徹 己 (1問目)

質問事項	子どもの学校給食費の無償化を		
質問要旨	<p>小中学校の学校給食費無償化については、他の町村でも独自に実施しています。本町では、小中高生までの学校給食費を諸物価高騰による子育て世帯への支援と少子化対策の一環として、無償化を実施すべきと考えますが、見解を伺います。</p>		
要旨の明細	<p>本町では、学校給食の実施に必要な食糧材料費は、小中高生の保護者が負担しているところです。また、多子世帯については3人目以降の児童・生徒に対し、学校給食費の無償化が実施されています。</p> <p>しかし、他の人口1万人以下の町村では学校給食費の無償化を独自に実施しているところがあります。現在、国も議論を進めていますが、全国的な諸物価高騰の影響などで子育て世帯の家計は非常に厳しい状況にあり、支援を必要としています。</p> <p>また、本町の人口減少は特に顕著であり、少子化対策の一環としても、全児童・生徒を対象に学校給食費の無償化を本町独自の取り組みとして早急に実施すべきと考えますが、見解を伺います。</p>		
<p>※ 要旨の明細は、小項目にわたり、できる限り具体的かつ詳細に記載すること</p>			
質問の相手	町 長・教育長	一問一答細目方式	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 11 番

議員名 柏 崎 秀 行 (1問目)

質問事項	物価・電気料高騰による町の独自支援策について		
質問要旨	<p>本年6月から更なる物価・電気料の高騰により、町民・事業者(商工業・農業)に対する町の独自支援策の充実が求められています。町民にとってインパクトのある支援策を実施することによって、「本別に住んでいてよかった」という方が1人でも増え、「いつまでもこの町に住み続けたい」という思いや願いを叶える必要があると考えますが、町の独自支援策について考え方を伺います。</p>		
要旨の明細	<p>1. 令和4年度に実施した物価高騰対策について</p> <p>昨年度に実施した様々な事業実施後の町民・事業者の反応、成果と課題をどのように捉えているのか。</p> <p>2. 令和5年度に実施予定の物価高騰対策について</p> <p>①地方創生臨時特例交付金の予定交付額(コロナ対策費を除く)、町独自支援策に充当することのできる事業内容、予算規模、現段階で検討している主な事業内容(町民生活分野と事業者支援分野)は。</p> <p>②事業内容を検討・決定するにあたりヒアリングを行っている(予定している)団体、事業内容の決定プロセスは。</p> <p>③インパクトのある支援策について、「全世帯及び全事業者に対する一律現金給付」を早期に実施すべきと考えるが、見解を伺います。</p> <p>3. 電気料高騰に対応するための補助事業内容の見直しについて</p> <p>太陽光発電に対する補助事業を実施しているが、この事業内容を早急に見直し、蓄電池の設置、高効率給湯設備の設置・取り換えを事業内容に加え、補助金の拡充を行っていくことが、電気料高騰対</p>		
<p>※要旨の明細は小項目にわたりできる限り具体的かつ詳細に記載すること</p>			
質問の相手	町 長	一問一答細目方式	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

策とゼロカーボンの推進にもつながると考えるが、見解を伺います。

要
旨
の
明
細

※ 要旨の明細は、小項目にわたり、できる限り具体的かつ詳細に記載すること

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 10 番

議員名 阿 保 静 夫 (1 問目)

質問事項	ふるさと納税のつながりをさらに深め、広げるには		
質問要旨	ふるさと納税による寄付金は、1億円を超える見込みとのことです。返礼品の送付の他に、つながりをさらに深めるためには、居住体験等、来町してもらう「返礼」も取り組んではいかがでしょうかと考えますが見解を伺います。		
要旨の明細	本町のふるさと納税事業は、「本別町個性あるふるさとづくり寄付条例」を平成18年4月1日に施行、取り組みを開始しました。当初は返礼品はありませんでしたが、その後、寄付者に対して返礼品を送付することとして取り組んできました。令和4年度の寄付額は1億円を超える見込みとのことです。また、リピート率は約10%、新たな寄付者は、6,200件とのことです。コロナ禍という状況の中、一定の成果を上げていると考えます。		
※ 要旨の明細は、小項目にわたり、できる限り具体的かつ詳細に記載すること	また、現在、一定額の寄付者に対して、町内宿泊施設を利用できるなどの返礼品もあり、返礼品はかなり充実していると考えます。		
	これらを踏まえて、さらに寄付者の方がイベント参加や居住体験等ができるような取り組みを行い、関係人口の増加や移住につなげるなどを目指してはどうかと考えますが、見解を伺います。		
質問の相手	町 長	一問一答細目方式	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

一般質問通告書

議席番号 4 番

議員名 水谷 令子 (1問目)

質問事項	防風林の役割の再確認を		
質問要旨	防風林がなくなると、強風が原因で起こる様々な被害や町道の保全面が心配されます。このことから防風林の役割の再確認と保全対応について見解を伺います。		
<p>要旨の明細</p> <p>※ 要旨の明細は、小項目にわたり、できる限り具体的かつ詳細に記載すること</p>	<p>(1) 十勝では今、農業の大規模化や効率化が進み、経営面を重視する農家にとっては、防風林の効果よりデメリットを感じる人が多いようです。十勝総合振興局では、防風林は、風による農作物の被害や肥沃な土の流出を防ぐ効果があり、農村の生活環境や景観を維持する上でも重要とし、防風林の問題は、林業、交通、観光など様々な分野にまたがることから、防風林の正しい効果を伝える活動を始めています。住宅街にも多大な影響があり、伐採してしまうと苗木を植えてから効果を発揮するには30年近い年月がかかります。十勝管内でも防風林の委託調査をしたり、苗木の助成をしている自治体も数か所程あります。本別町の現状と、町としても防風林の効果の周知を関係機関と取り組む必要があると考えますが見解を伺います。</p> <p>(2) 防風林が伐採されると、町道の側面の土が流れる恐れがあり、町道の維持に問題が発生すると考えます。町道の保全対応について見解を伺います。</p>		
質問の相手	町長	一問一答細目方式	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 1 番

議員名 宮 本 やよい (1問目)

質問事項	今後の特別養護老人ホームのあり方について		
質問要旨	<p>第8期銀河福祉タウン計画（以下「計画」）に基づき特別養護老人ホームのあり方について検討されているところですが、本町は人口減少・高齢者人口の減少が進んでいます。これは町全体として考えなければならず、特養建設にあたっては将来を見据えたあり方を検討すべきだと思いますが見解を伺います。</p>		
要旨の明細	<p>①ワーキンググループや経営者委員会の意見、さらにコンサルタントによる経営の視点からの分析結果の内容と、その結果を踏まえた現時点での見解について伺います。</p> <p>②計画策定にあたって実施されたアンケートでも、『施設に入所したい』15.3%に対し『自宅で生活したい』が59.9%と、在宅で過ごしたいというニーズが半数以上を占めていますが、町としてどのような認識なのか、また、それを踏まえどのような施設や規模であるべきと考えているのか見解を伺います。</p> <p>③事業計画では第8期（令和3～5年度）に特養のあり方についての検討、第9期（令和6～8年度）に整備、第10期計画期間における令和9年度に供用開始となっています。令和8年度中に供用開始を目指すとの事ですが、1年前倒しに至った経緯を伺います。</p>		
<small>※ 要旨の明細は、小項目にわたり、できる限り具体的かつ詳細に記載すること</small>			
質問の相手	町 長	一問一答細目方式	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 5 番

議員名 梅 村 智 秀 (1問目)

質問事項	新たな婚活支援で町の活性化を		
質問要旨	<p>管内でも人口減少率が高く、少子高齢化が進んでいる本町において人口減を緩やかにし、町の活性化をはかるためにも、定住促進の効果的な対策が必要であるが事実と所信を質す。</p>		
要旨の明細	<p>1、生活の多様化とともに少子化、晩婚化が進む社会情勢であるが、現役世代が高齢者を支えていくため、まちの未来を担う子どもたちを育てていくため、本町を持続可能なものとしていくためにも、希望をする方にはパートナーを迎えたり、家庭を築いていただき、町の方針である「人口減少を緩やかにする」効果的な取り組みが必要である。</p> <p>また、本町は農業を基幹産業としており、農業後継者のパートナー対策も重要である。本別町グリーンサポートセンターが組織され、「ガチコン」と称す交流会や、オンラインを含むカップリングパーティーなどが開催されているが、参加者の減少等の課題もあるため、新たな形態での支援が必要であるが見解を問う。</p> <p>2、他地域の方とめぐり合いの機会があり、そこから更なる進展を期待するためには実際に滞在をして町を知っていただく必要がある。快適に滞在できる住環境を含め、体制整備や支援策が必要であるが見解を問う。</p>		
<small>※要旨の明細は小項目にわたりできる限り具体的かつ詳細に記載すること</small>	質問の相手	町 長、農業委員会会長	一問一答細目方式 有 無

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)

一 般 質 問 通 告 書

議席番号 5 番

議員名 梅 村 智 秀 (2問目)

質問事項	適切ですか？道路側溝と明渠整備について		
質問要旨	<p>町道を含む公道等からの排水は、町の責任と負担において管理されることが求められる。然るに、道路側溝や町道と接する明渠の維持管理、排水等に関する対応が適切かつ十分とは認めることが出来ない現状があり、事実と所信を質す。</p>		
要旨の明細	<p>1、町が維持管理する道路側溝や明渠について、あきらかに10年以上も土砂上げなどの対応がなされておらず、大雨時には水があふれ、道路損壊や近隣の農地へ被害を及ぼすなどの現状があり、適切な管理体制が敷かれているとは認めることができず、昨今の異常気象等を鑑み、十分な予算措置と体制構築が必要であるが事実と見解を問う。</p> <p>2、農業者を含む町民が、営農や生活に支障をきたすため、道路側溝や明渠排水整備を申し入れた際、不親切、またはあたかも自身で費用負担等を行わねばならぬような説明や対応が確認された。また、相談窓口が分からない、依頼をしても速やかなる対応がなされないため町民自身の負担で整備を行っている事例も散見され、改善と周知が必要であるが事実と見解を問う。</p> <p>3、町の責任と負担で行うべき排水処理を、私有地を利用している事例があるが、それらの合意や維持管理について適切になされていないが事実と見解を問う。</p>		
<small>※要旨の明細は小項目にわたりできる限り具体的かつ詳細に記載すること</small>	質問の相手	町 長	一問一答細目方式 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

十分な答弁が得られるよう具体的に記載して下さい。(複数枚可)